

ごまがみ

広報



シンボルマーク

平成11年

12.1

No.940

人口と世帯

10月29日現在 () 内は前回比、男24,051(+22) 女26,812(+20) 計50,863(+42) 世帯18,242(+38)

障害者が地域社会に積極的に参加する意欲を高めるため、国では毎年十二月九日を「障害者の日」と定めています。

これは、国際連合が昭和五十年十二月九日に「障害者の権利宣言」を採択したのを受けて、平成五年の障害者基本法の制定により設けられました。

また、障害者週間(十二月三日〜九日)も設定され、障害者の社会参加を困難にしている地域社会その他あらゆる分野の障壁を除去する「バリアフリー社会」の実現を目指す週間としています。

スポーツを通じて心の交流を

市内太刀打の高杉勝彦さん(偏)は七年前からリハビリの延長で車椅子バスケットボールを始めました。現在は、青森県車椅子バスケットボールクラブのキャプテンとして活躍中です。高杉さんは「スポーツをやったことによりスポーツ以外の人間関係が良くなり多くの友達を得たこと、そして福祉などに関する情報交換の場をおして自分の世界を広くすることができた」と話してくれました。また、「健常者ではなんでもない数センチの段差や透き間などが車椅子の歩行では大変」と話しながらバリアフリーの大切さを話していました。

ただ今、車椅子バスケットボールクラブ員を募集しています。片足切断など下肢に障害のある人だったら参加できます。連絡先は、

☎三五・〇五六九 高杉まで

障害者が健常者と同じように生活し活動するノーマライゼーションへの取り組みが、新しい街づくりにつながります。



心にも街にもバリアのない

明日を目指して

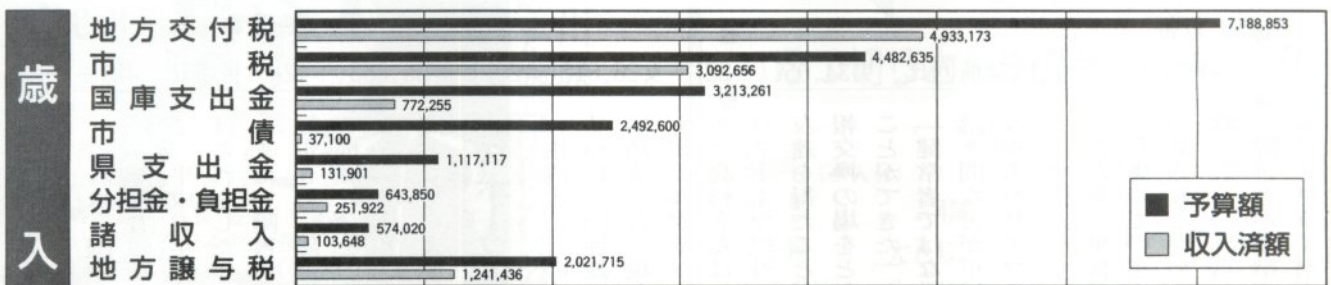
12月9日は「障害者の日」です

バスケットボールの練習をする高杉勝彦さん(左)と工藤隆博さん(右)

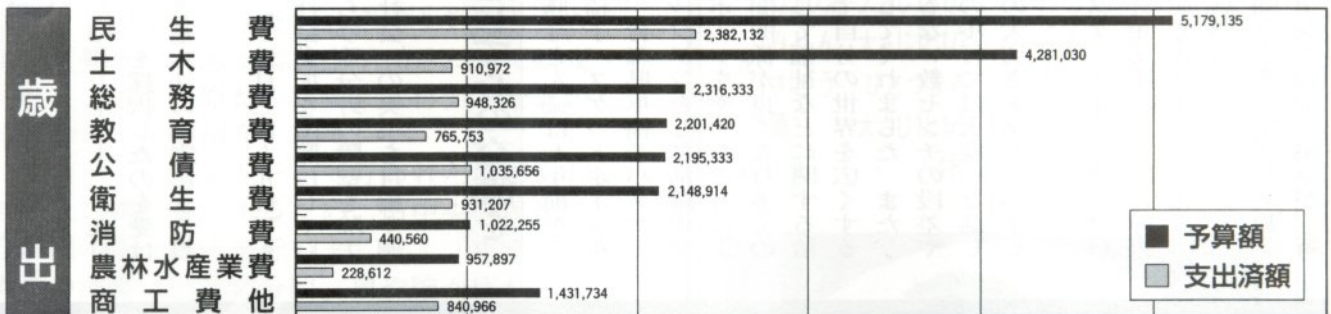
況をお知らせします と平成10年度 決算状況

市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかお知らせします。

平成11年度一般会計歳入歳出予算執行状況(平成11年度9月30日現在)
歳入歳出予算額 21,734,051 千円(平成10年度繰越分 741,769 千円含)



収入済額 10,564,091 千円 収入率 48.6%



支出済額 8,484,184 千円 収入率 39.0%

平成10年度 一般会計歳入歳出決算の状況(見込み) <平成9年度繰越分97,016千円含む>

平成10年度一般会計の収入額は、前年度に比べて9.4%減、支出額は前年度に比べて11.7%の減となっています。
差引余剰金は、735,190千円ですが、翌年度に繰り越した財源が457,396千円含まれていますので、実質277,794千円となっています。(単位：千円)

歳入区分	最終予算額 A	収入額 B	差引 B-A	歳出区分	最終予算額 A	支出額 B	差引 B-A
市税	4,432,248	4,475,734	43,486	議会費	232,484	227,424	△5,060
地方譲与税	161,861	161,861	0	総務費	2,241,407	2,182,634	△58,773
利子割交付金	34,368	34,368	0	民生費	5,053,173	5,033,069	△20,104
地方消費税交付金	471,170	471,170	0	衛生費	2,191,057	2,174,587	△16,470
特別地方消費税交付金	17,118	17,118	0	労働費	168,739	154,191	△14,548
自動車取得税交付金	85,525	85,525	0	農林水産業費	1,027,610	1,014,063	△13,547
地方交付税	6,973,253	6,973,253	0	商工費	814,720	519,523	△295,197
交通安全対策特別交付金	10,653	10,653	0	土木費	4,291,259	3,957,606	△333,653
分担金及び負担金	630,477	628,480	△1,997	消防費	833,105	832,522	△583
使用料及び手数料	265,946	268,813	2,867	教育費	2,020,956	1,846,601	△174,355
国庫支出金	3,428,746	3,293,432	△135,314	災害復旧費	33,642	33,369	△273
県支出金	1,235,376	1,233,216	△2,160	公債費	2,003,907	2,003,345	△562
財産収入	205,134	231,170	26,036	諸支出金	44,242	38,815	△5,427
寄附金	42,222	39,652	△2,570	予備費	8,514	0	△8,514
繰入金	19,461	19,441	△20				
繰越金	170,166	170,166	0				
諸収入	515,391	524,587	9,196				
市債	2,265,700	2,114,300	△151,400				
合計	20,964,815	20,752,939	△211,876	合計	20,964,815	20,017,749	△947,066

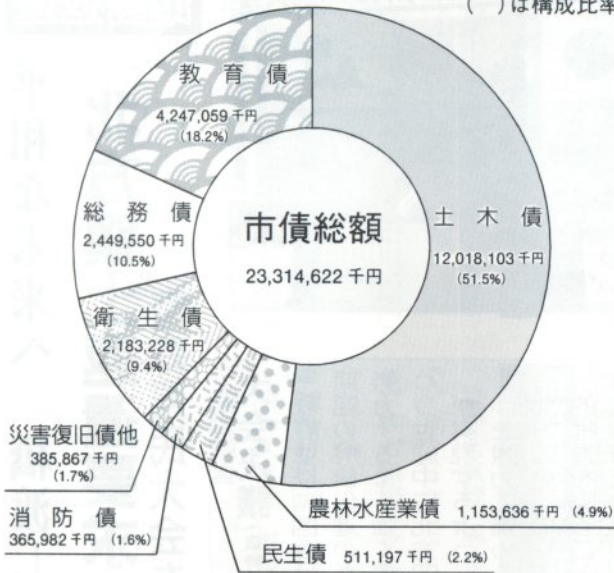
平成10年度 特別会計歳入歳出決算の状況(見込み)

会計区分	収入済額(千円)	支出済額(千円)
国民健康保険事業勘定特別会計	4,582,448	4,429,084
老人保健特別会計	3,831,041	3,829,807
高等看護学院特別会計	73,247	73,247
下水道事業特別会計	1,832,882	1,821,982
農業集落排水事業特別会計	55,712	55,712
公共用地先行取得事業特別会計	302,046	302,046

五所川原市の財政状 平成11年度 予算施行状

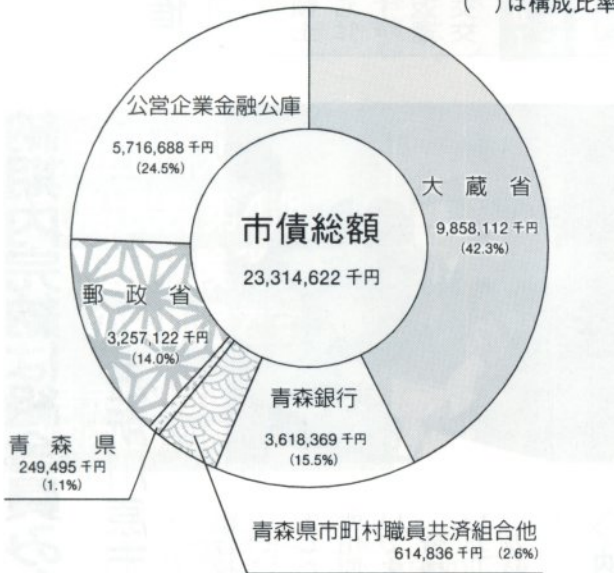
目的別市債の状況

()は構成比率



借入先別市債の状況

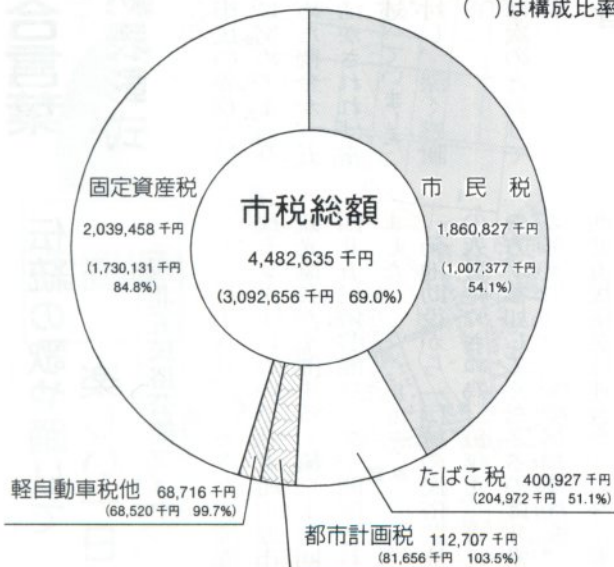
()は構成比率



借入先別市債の状況

市民1り当たり88,204円、一世帯当たり246,245円

()は構成比率



平成11年度 特別会計歳入歳出

予算の執行状況

(平成11年9月30日現在)

会計区分	予算現在額 (千円)	収入金額 (千円)	収入率 (%)	支出済額 (千円)	支出率 (%)
国民健康保険事業勘定特別会計	4,565,801	1,538,562	33.7	1,676,503	36.7
老人保健特別会計	3,923,248	1,712,381	43.6	1,804,405	46.0
高等看護学院特別会計	76,494	3,650	4.8	32,217	42.1
下水道事業特別会計 (平成10年度繰越分180,400千円含)	2,007,056	212,430	10.6	712,608	35.5
農業集落排水事業特別会計	59,292	4,195	7.1	25,850	43.6
公共用地先行取得事業特別会計	41,443	0	0.0	20,816	50.2

市有財産の状況

(平成11年9月30日現在)

土地	3,909,878.18	m ²
うち山林	373,533.00	m ²
建物	235,327.51	m ²
有価証券	316,652	千円
出資による権利	118,477	千円
自動車	149	台
債権	619,986	千円
五所川原市土地開発基金	499,514	千円
五所川原市財政調整基金	230,517	千円
五所川原市特別導入事業基金	618	千円
国民健康保険財政調整基金	99,666	千円
五所川原市減債基金	9,657	千円
五所川原市ふるさと創生基金	126,379	千円
五所川原市地域福祉基金	341,860	千円
五所川原市美術館建設基金	80,079	千円
動物(牛)	39	頭

一時借入金残高の状況

(一般会計及び特別会計)

月(末)	金額
4	792,840千円
5	0千円
6	0千円
7	0千円
8	0千円
9	0千円

平和な未来へ 橋渡し

北方領土返還要求

青森県民大会を開催



大会決議（抜粋）

政府並びに国会は、北方領土問題の解決促進のため、さらに努力するよう強く要望します。

○今世紀中に北方四島一括返還が実現するよう、対口外交交渉を強力に進めること。

○北方四島との交流事業の積極的推進を図ること。

○北方領土教育の拡充と青少年に対する啓発活動を図ること。

北方領土問題の正しい認識と理解を深め、択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の北方四島の返還要求に対する県民世論をさらに高めることを目的に、十一月十日、ふるさと交流圏民センターにおいて平成十一年度北方領土返還要求青森県民大会が開催されました。

同大会は県内六十七市町村や議会、各種団体などで組織する青森県北方領土返還促進協議会（会長・太田定昭県議会議長）が昭和五十四年から毎年開催しており、当市開催となった今回も市町村関係者ら約三百六十名が出席、太田会

長が「早期返還のため、この大会を契機に県民世論を盛り上げていきたいと思います」と挨拶した後、成田栄子副知事、今大会の実行委員会会長である成田市長が祝辞、歓迎の挨拶を述べました。

その後、七月に北方領土を訪問した促進協議会事務局の蒔田隆雄さんが現在の四島の様子をスライドで紹介、最後に大会決議、大会宣言を採択し、閉幕しました。

また大会終了後、外交評論家の澤英武氏による「日口平和条約交渉の裏側」と題し、記念講演も行われています。

納期内完納は組合員みんなの合言葉

五所川原市税完納表彰式



組合長が「納税は市民の義務と信じて、納期内完納に努めてまいりました。私達の納めた税金が、五所川原市の躍進に活かされれば幸いです」と謝辞を述べていました。皆様のご協力に対し、深く感謝いたします。

表彰された方々は次のとおりです。（順不同、敬称略）

◆納税功労者

- ・平井町納税貯蓄組合 会計 嶋口 慶治
- ・水野尾農友納税貯蓄組合長 森 敏雄

◆優良納税貯蓄組合

- ・敷島町納税貯蓄 組合（以下略）
- ・布屋町・日の出町・石畑・宮田
- ・俵元・福岡第一・松野木・毘沙門遺族・鶴ヶ岡・鶴ヶ岡第四・川山親交・沖飯詰曙・沖飯詰

納税貯蓄組合に

加入しましょう

※加入のご相談は、地域の納税貯蓄組合または収納課へどうぞ。

伝統の歌や踊りで

楽しい一日

西北五民俗芸能フェア

十一月十八日、ふるさと交流圏民センターにおいて（社）五所川原市観光協会が主催する、第二十六回西北五民俗芸能フェアが開催されました。

菊池助役から「伝統の民俗芸能の火を絶やさぬ為、毎年たくさんの方が参加してくださるのは非常に喜ばしい」と挨拶が述べられた後、西北五民俗芸能連合会から今年参加した十団体が、特別ゲストの青森県民謡王座獲得者の鶴田清美さん、三味線・尺八名手の花田一蔵さんとともに民謡、獅子踊り、登山囃子等を披露し、集まった観客は秋の一日を民俗芸能で賑やかに楽しみました。



中国河北省邱県から 経済訪日代表団五人が訪問

十一月八日、中国河北省の王基武(わんじょく)邱県(きゅうけん)人
民政府副県長や貿易、農業関係などの経済訪日代表団一行五人が市役
所を表敬訪問しました。

本市を訪れたのは、今年発足した西北五発明研究会(境谷定雄会長)
との交流がきっかけで、本県の農業、科学工業をはじめとする産業を
視察し協力体制を築くため来日しました。

成田市長の歓迎の言葉に「いろいろな面で今後も交流を続けたい」
と王邱県副県長が答えていました。一行は、本市の職業能力開発短期
大学校や県内の工場などを見学した後、発明研究会と今後の協力と交
流を約束した協議書を取り交わして帰国しました。



河北省邱県は、首都北京の南四
百キロにある、漢時代の五大都市
の始皇帝の出身地邯鄲市の東部に
あり、面積は四五五平方キロ、人
口二十万人。
産業は、農業資源が豊富で小麦、
とうもろこし、木綿、りんごなど
が栽培される中国を代表する農業
地域です。現在は工業が急速に発
展して、工業関係の会社が二百社
あり、主に織物、科学薬品、機械
製造業などがあります。
代表団は次の五人の方々です。
団長 王基武 邱県副県長 左から2番目
李書明 邱県経済貿易委員会主任 左から4番目
孫建入 邱県農機具工場工場長 左
楊洋林 河北宏宝製薬KK社長 左から5番目
梁新洋 邱県新馬頭鎮工易グループ社長

市制施行四十五周年記念事業 NHKのど自慢二十年ぶりに開催

十一月七日、市制施行四十五周
年記念事業としてNHK「のど自
慢」がふるさと交流圏民センタ
ーで開催され全国に生放送されま
した。

前日の六日には、地元はもちろ
んと和田湖町や弘前から二百二十
組の参加者がオルテンシアに集合
して予選会が行われ、おのおの自
慢の歌や踊りそしてパフォーマンス
スで審査員にアピールしてしまし
た。また、審査の結果二十組が本
大会に出場しそれぞれ芸達者ぶり
を披露し、会場をおおいに沸かせ
ていました。



本番に出場した20組の皆さん



垂れ幕をバックに橋崎さん

本市出身の本大会に出場した七
組の皆さんのうち合格した橋崎さ
んを紹介します。

橋崎警人さんは、市内の看板店
に勤務し普段から歌が大好きで小
さいときから歌手になりたいと思
っていた二十二歳の好青年です。

現在の持ち歌は約五十曲。

「予選会の時、自分の予選番号を
呼ばれたときは信じられなかった
し、本番では大変あがりましたが、
会場で、ケツパレ警人鐘三つ
のお父さん作成の垂れ幕を見なが
ら歌ったことが合格したのでしょ
う」と笑顔で話していました。

応募したきっかけはお母さんに
進められたとか。
ほかの合格者の皆さん方もおめ
でうございます。



市内小・中学校音楽発表会
響け歌声

十一月十七日、ふるさと交流圏
民センターで第四十五回五所川原
市内小・中学校音楽発表会が開催
され、千四百九十二名の児童・生
徒が日頃の練習の成果を発揮し、
見事な歌声、演奏を披露していま
した。

「冬の交通安全運動」が実施されます

- 期間 平成11年12月11日(土)～12月20日(月)
- 重点目標
 - ① 冬道の安全運転の推進
 - ② 飲酒運転の追放

「迷ったら 渡るな走るな 次を待て」

七和地域住民協議会が

「コミュニティ運動推進協会」 理事長賞を受賞

七和地域住民協議会（松山與七郎会長）が行っている「赤ちゃん誕生記念事業」と「広報七和まみしてらがあ発行事業」が、コミュニティづくり活動として高い評価を受け、(財)青森県コミュニティ運動推進協会より理事長賞を受賞し、十一月八日、青森市内のホテルで授賞式が行われました。

同協議会では、これらの活動の他にも地域の公共施設や遺跡等の見学、各種社会教育活動への取組みなど積極的に進んでおり、これらの活動を通して、地域住民の連帯意識の高揚が図られています。



豊かな地域福祉を目指して

五所川原市社会福祉大会を開催

十一月十二日、ふるさと交流圏民センターにおいて「地域福祉を支えるあなたの愛」「みんなで広げる福祉の輪」をスローガンに、第四十二回五所川原市社会福祉大会が開催され、市社会福祉協議会の川崎亮一会長が「みんなが幸せを感じながら生活できる社会づくりを目指し、これからも入浴介護や食事サービスなどを積極的に進めていく」と式辞を述べていました。

同大会は、社会福祉を身近な課題として関係機関団体や市民との連携強化を図ることを目的に開催されたもので、「老後の楽しい生き方について」と題した青森大学経営学部、城戸幸次郎助教授による講演が行われた後、長年福祉活動や老人クラブ活動で貢献された二十七団体、五十三人に表彰状や感謝状が贈られました。

善意の花かご



- 市美術館建設促進期成会へ
- 七和地域住民協議会（松山與七郎会長） 〓 五万円。
- 市社会福祉協議会へ
- 生活協同組合コープあおもり（市田緑五所川原地域代表） 〓 四千元。
- 五所川原盆裁会（佐々木治会長） 〓 一万四千八百八十円。

〓 〓 どうもありがとうございました



社会福祉協議会を

大いに活用しましょう

社会福祉協議会では、移送介助サービス、配食交流サービス、ひとり暮らし高齢者の集いなど、みんなの「しあわせ」づくりに関与する活動を展開しています。日常でのお困りごとなど、是非ご相談ください。

オルテンシア12月の催し物案内

ふるさと交流圏民センター TEL (33) 2111

日	曜日	催し物	開演	入場料	日	曜日	催し物	開演	入場料					
大ホール	5	日	第33回 歳末助け合い芸能祭	10:00	前売 500円	小ホール	4	土	Music Concert	16:00	無料			
	19	日	第一・第二さつき保育園 お遊戯会	9:30	無料		8	水	シンポジウム「介護者の いのちと健康を考える」	13:00	整理券			
	23	木	森内勇民謡第二編・ 竹谷美和子演歌新曲 合同発表会	13:00	無料		9	木	平成11年度 整備主任者研修会	13:30	—			
小ホール	2	木	五所川原おやこ劇場 例会 「音楽劇・ イソップランドの動物たち」	18:30	会員券	12	日	お遊戯会〔銀杏ヶ丘保育園〕	9:20	無料				
						18	土	クリスマスお遊戯会 〔新宮団地保育園〕	9:30	無料				
										23	木	クリスマスコンサート	14:00	無料

Information 11月お知らせ

く、家族の分として納めた保険料も控除の対象になります。

◇平成11年の保険料額

定額保険料(1~12月)

月額13300円×12月

＝159600円

◇付加保険料(1~12月)

月額13700円×12月

＝164400円

今月の行政相談日

市民課 内線220

●12月9日(木) 13時~15時

市役所1階相談室

◇担当相談員 阿部昭雄さん

第5回

市民軽スポーツの集い

市教育委員会 スポーツ健康課

内線561

誰でも気軽にできる軽スポーツで、リフレッシュしてみませんか。

ご家族、職場のグループでお誘い

合わせのうえ、ご参加ください。

●12月11日(土) 受付8時30分

開会式9時 市民体育館

◇競技種目

①ソフトバレーボール

②インディアアカ

③チャレンジ・ザ・ゲーム

④ニレクボール

⑤ラージボール卓球

確定申告の時期が近づいてきました。

平成11年1月から12月までの間に納められた保険料は、「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。

申告できるのは、平成11年分の保険料だけではなく、過去に未納になっていた保険料を納めた場合など、平成11年中に納めた全部の額です。

なお、世帯主の保険料だけでなく、

国保年金課 内線211~213

全額社会保険料控除の対象になります

国民年金の保険料は

確定申告の時期が近づいてきました。

平成11年1月から12月までの間に納められた保険料は、「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。

申告できるのは、平成11年分の保険料だけではなく、過去に未納になっていた保険料を納めた場合など、平成11年中に納めた全部の額です。

※その他、公開種目としていろいろな軽スポーツも行います。また、参加された方には、参加賞を差し上げます。

冬休み

親子体験教室開催

青森県消費生活センター

☎0177(22)3338

●平成12年1月14日(金)

13時30分~15時30分

市中央公民館 調理実習室

◇テーマ

「親子で作る簡単おやつ」

乳製品を使って簡単に、さらにカルシウムなどの栄養補給にもなるおやつ作りを学びます。

◇講師 明治乳業(株)東北事業本部

◇対象 親子(小学生とその親)

◇定員 15組30名

◇参加料 無料

◇申込方法 電話受付

12月28日(火)は
市(県)民税 第4期
国民健康保険税 第6期
の納期限です

お手元の納付書を確認し、
期限内に納めましょう。

除雪作業への協力について

市除排雪対策本部(広田) ☎(35)4321・4322
土木課 内線304

雪のシーズンを迎え、次の事項について皆様のご協力をお願いいたします。

○屋根雪や屋敷内の雪は、道路に出さないでください。

○路上駐車は作業上支障があるため、駐車しないでください。

○路上にある車両乗り上げ用鉄板等は、事故発生の原因となるため、冬期間は撤去してください。

○ごみは指定日の日時、場所を守ってください。

○融雪期の水害の原因となるため、水路には雪を捨てないでください。

雪置場の設置について

排雪した雪の搬入場所として、例年どおり、岩木川右岸(高瀬地区)に雪置場が設置されました。なお、雪置場までの通路区間は事故が起きないように最徐行してください。



成人式のお知らせ

市教育委員会 生涯学習課
内線555・556

市内の対象者には、12月中旬にハガキで通知します。なお、学校や仕事の都合で市外に居住してられる市出身者の方の参加も歓迎いたしますので、参加を希望される方はご連絡ください。
●平成12年1月10日(月) 14時～
オルテンシア 大ホール

◇受付時間
13時～13時50分(時間厳守)

◇対象者

昭和54年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方

はたちの主張

発表者募集

選ばれた方には、成人式当日に発表していただきます。

◇テーマ

成人式を迎えるにあたって感じていること、決意など。

◇発表時間

約5分(原稿用紙2枚程度)

◇応募資格

新成人(昭和54年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方)

◇応募期限 12月10日(金)

働く婦人の家生活講座 受講生募集

市働く婦人の家
☎(35)8898

〔男の料理教室(お正月料理)〕

●12月15日(水)18時30分～20時30分

◇講師 三森敬子さん

〔郷土の味・家庭料理教室〕

●12月18日(土)9時30分～12時30分

◇講師 竹林恵子さん

〔お菓子作り教室〕

みんなで作ろう

クリスマスケーキ

●12月22日(水)9時30分～12時30分

◇講師 米谷美智子さん

〔お正月花教室〕

●12月27日(月) 10時～12時

◇講師 鈴木はつるさん

工場企業の皆さん

工業団地に進出しませんか

商工観光課 内線394

市では、若年層の働く場を確保するため、企業誘致活動を積極的に展開しております。

企業経営に意欲のある方で、現在稼働中の工場が老朽化もしくは狭隘等で新規または増設を希望されている地場企業の方々のご連絡をお待ちしております。

◇計画主体 青森県

◇事業主体 市土地開発公社
◇導入業種 電気機械器具製造業
一般機械器具製造業、食品品製造業、その他の製造業、道路貨物運送業、こん包業、卸売業

◇給排水及び電力
・上水道 布設済み
・電力 引き込み可能

・排水 自己処理後、松野木川に放流

◇分譲面積 2000㎡以上

◇分譲価格 10400円前後/㎡

◇優遇措置

①固定資産税の課税免除

②固定資産税の不均一課税

③工場用地取得助成金

※詳細については、お気軽にお問い合わせください。

シンポジウム「介護者のいのちと健康を考える」

はつらつ女性課

内線234・236

あたたかい介護ができる地域社会づくりのために、介護する人の休養と健康づくりを今から考えましょう。

●12月8日(水) 開場12時

オルテンシア 小ホール

◇内容

・シンポジウム

13時～14時

・映画上映
「地球交響曲
ガイアシンフォニー第三番」
14時10分～16時25分

◇入場料 無料

※詳しくは、お電話にてお問い合わせください。

青森県弁護士会

西北五法律相談センター

青森県弁護士会

☎0177(7)7285

●毎週火曜日 13時～15時30分

五所川原商工会館 2階

※ただし、12月28日(火)及び火曜日が祝祭日となる日はお休みとなります。

◇相談料

相談時間30分につき5000円

※ただし、無資力者については「法律援助相談」として無料とします。

※ので、申し込む際にお申し出ください。

◇申込方法

青森県弁護士会へお電話でお申し込みください。なお、手紙・ファックスの場合は「氏名、住所、電話番号」を明記してお申し込みください。

青森県弁護士会

青森市長島一丁目3-26

FAX 0177(22)3181

出稼労働者の意識調査 についてのお願い

青森県職業安定課
☎0177(22)1111

青森県では、(財)青森県出稼協会を通じて今回出稼労働者の意識調査を実施します。

なお、この調査で調べた事柄を他に漏らしたり、出稼解消策策定以外の目的には使うことはありませんので(例えば税金など)、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

◇実施期間

平成11年12月15日(水)

～平成12年1月14日(金)

◇総務課

内線402

平成12年 新年名刺交換会

●平成12年1月1日(土) 11時

ホテルサンルート五所川原2階

◇会費 3000円(申込と同時に納入をお願いします)

◇申込締切 12月20日(月)

◇申込先

市総務課(内線402)

五所川原商工会議所 ☎(35)2121

◇主催 五所川原市、五所川原商工会議所、ごしよがわら市農業協同組合

協同組合



健康相談

◇内容

心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。

◇持参するもの

健康手帳（お持ちの方）

◇各地区での

身も心もさっぱりする

健康相談

●12月13日(月) 13時～15時

コミュニティセンターしきしま

●12月13日(月) 13時～14時30分

尻無集会所

●12月14日(火) 11時30分～12時30分

コミュニティハウス原子

●12月15日(水) 13時～15時

新宮集会所

●12月17日(金) 10時30分～12時

石畑集会所

●12月20日(月) 10時30分～12時

唐笠柳 新井保健協力員宅

●12月20日(月) 13時～14時30分

沖飯詰集会所

●12月22日(水) 10時～12時

高野文化センター

●12月22日(水) 10時30分～12時

桜田集会所

保健センターでの

成人の相談日

●12月8日(水)

10時～12時・13時～15時

市働く婦人の家・保健センター

12月1日～31日は

骨髄バンク推進月間です

骨髄バンクにご登録ください

白血病、再生不良性貧血、先天性免疫不全症などの難病に苦しんでいる人達がいいます。これらの病

気は「骨髄移植」と呼ばれる最新医療で治すことができます。

しかし、この治療法にどうして

も必要な骨髄液を提供して下さる

方がまだまだ不足しています。

あなたの愛と勇気とやさしきで

救うことができる命があるのです。

〈骨髄提供者になれる方〉

・20歳から50歳までの健康な方

・骨髄提供の内容を十分理解している方

・体重が男性45キロ、女性40キロ以上の方

・骨髄提供について家族の同意を得ている方

◇登録などのお問い合わせ先

(財)骨髄移植推進財団

☎0120(377)465

みんなの健康教室

●12月24日(金) 13時～14時

市保健センター 3階ホール

◇テーマ

「虚血性心疾患について」

◇講師 西北中央病院第二内科

澤井通彦先生

◇主催

北五医師会・市民保健協議会

献血のご案内

●12月14日(火) 10時～10時40分

NCアパレル株式会社

藻川工場前

●12月14日(火) 11時～11時30分

藻川コミュニティ消防センター前

●12月14日(火) 13時～15時30分

白生会胃腸病院敷地内

市民サロン

平成12年度

県立木造高等技術

専門校生募集

県立木造高等技術専門校

☎(42)2424

◇募集人員 熔接科・建築科

・配管科 各20名

◇募集期間

平成12年1月5日～2月24日

◇訓練期間

平成12年4月より1年間

◇応募資格 離転職者などで再就

職のため、職業に必要な技能と

知識を習得したい方。(年齢、

性別は問いません)

◇応募手続 願書に必要事項を記

入し、最寄りの公共職業安定所

外国の

正月料理教室

五所川原市国際交流市民の会

☎(35)6368

●12月19日(日) 13時～15時30分

市中央公民館 調理室

◇内容 外国の方々より直接指導

していただきます。正月を楽し

くする中国料理と、イギリスの

伝統的なヨークシャプディング

を一緒に作りませんか。

語学の心配は不要です。

◇会費 1000円

◇申込締切 12月10日(金)

交通安全は家庭から

交通事故概要

(平成11年11月20日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	7,628 (+310)	312 (-5)
死者	108 (-9)	8 (+1)
傷者	9,120 (+353)	377 (-18)

() 内は、前年対比

運転は ゆったりハートに
しっかりベルト

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署

毎月1日は、県民交通安全の日

まつりの音色を伝えるために
立佞武多にかける夢



五所川原ねぶた囃子保存会
正藤貴美雄副会長(左) 前田義明会長(中) 其田明人副会長(右)

五所川原
ねぶた囃子保存会

市内各町内に伝わるねぶた囃子を、絶やすことなく伝えていきたい。そんな気持ちからお祭り好きの有志が集い今年10月23日に結成された、五所川原ねぶた囃子保存会(会員20名)の皆さんを紹介します。

同会では、東京ドームで行われた活彩あおもり大祭典に参加するため、市中央公民館で5日間の集中練習を行いました。「東京ドームでの演奏時間は15分間、肩や腕が疲れて下がらないよう、体力と気力を充実させて本番に臨みます。それと、みんなの呼吸がぴったりあうようにも心がけています」と語ってくれた前田義明会長。練習場には、本番さながらの熱い演奏と「ヤッテマレ、ヤッテマレ」の掛け声が響いていました。



お父さんと親子で参加する中村優樹くん。「東京ドームで演奏するのはちょっと緊張するなあ。けど演奏は楽しい」と練習に熱中!

「立佞武多だけでなく、町内ねぶたも盛り上げていきたい。そのためにも正調ねぶた囃子だけでなく、各町内に伝わる囃子を伝えていきたいと思っています」という同会では、只今会員を募集中です。「私達は出発点に立ったばかり、これからの団体です。ですから気負いなくいろんな人に参加してほしいですね」と最後に語ってくれました。

五所川原ねぶた囃子保存会 会員募集
連絡先 ☎35-2111 内線392 事務局/堀内まで

*同会の活躍も含めて、東京ドームでの活彩あおもり大祭典の様子は12月15日号で紹介いたします。

あなたも
作ってみませんか

No.61

テーマ

男性のための
料理教室献立

料理紹介

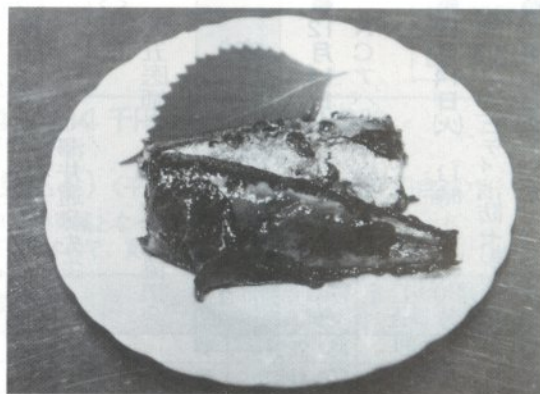
五所川原市食生活改善推進員会

ぶつ切りさんまのかば焼き

材料 (4人分)

さんま 4尾
小麦粉 大さじ2
サラダ油 小さじ1
しょう油 大さじ1と1/3
みりん 大さじ1と1/3
a さとう ひとつまみ
酒 大さじ1と1/3
青じそ 4枚

あっという間にできるかば焼きです。さんまの油は生活習慣病を予防することで知られていますが、加熱すると約2割が流れ出ます。でも、この調理法ならまぶした小麦粉が吸収してくれます。おいしくて魚離れも解消しそうです。



作り方

- ①さんまは頭と内臓を除き、2つに切る。薄く小麦粉をまぶし、油をしいたフライパンで両面を焼く。
- ②調味料aは混ぜておき、焼けたさんまにからめて、煮詰まったら火を止める。
- ③皿に青じそをひいてさんまを盛る。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
12/5	日	(医)康正会 楠美泌尿器科クリニック	五所川原市宇謙谷町164-3	35-8250
12/12	日	永田小児科内科医院	五所川原市大字吹畑字 藤巻113-5	34-5611
12/19	日	(医)尚友会 白戸胃腸科外科病院	五所川原市宇栄町64-1	34-6211

※注 1. 対応時間 9:00~17:00(電話で確認してから)。
2. その他、消防署(救急医院案内 ☎34-4999)で紹介いたします。

はつらつ女性課 内線237